



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 東リ株式会社

コード番号 7971 URL <http://www.toli.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 永嶋 元博

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長

(氏名) 荒木 陽三

TEL 06-6494-6691

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	65,619	1.6	2,010	38.6	2,145	33.8	1,326	38.4
27年3月期第3四半期	64,556	2.1	1,450	50.7	1,603	51.8	958	68.5

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,601百万円 (11.3%) 27年3月期第3四半期 1,438百万円 (55.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	21.49	—
27年3月期第3四半期	15.53	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	71,535	29,846	41.6
27年3月期	72,049	28,681	39.6

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 29,734百万円 27年3月期 28,561百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,000	1.3	3,450	9.4	3,550	8.2	2,230	12.7	36.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	66,829,249 株	27年3月期	66,829,249 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	5,135,556 株	27年3月期	5,127,520 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	61,698,166 株	27年3月期3Q	61,707,961 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業業績を背景に雇用・所得環境の改善が進んだ一方、中国経済の減速等により先行き不透明感が増す状況となりました。インテリア業界では、医療・福祉施設が建築着工量減少の影響で弱い動きとなったものの、オフィスや店舗の新築・リニューアル需要が堅調に推移しました。

こうした中、当社グループは独自性のある製品開発や新たな需要の創出に注力し、当第3四半期連結累計期間における売上高は65,619百万円（前年同期比 1.6%増）となりました。利益面では、原材料コストが低減したほか、高付加価値製品の拡販や生産効率の向上に努めた結果、営業利益は2,010百万円（前年同期比 38.6%増）、経常利益は2,145百万円（前年同期比 33.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,326百万円（前年同期比 38.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、セグメント間の取引を含めて表示しております。

#### <プロダクト事業>

塩ビ床材では、木目・石目をリアルに表現したビニル床タイル「ロイヤルウッド」「ロイヤルストーン」が堅調に推移したほか、オフィス向けの置敷きビニル床タイル「ルースレイタイル シリーズ」が売上を伸ばしました。カーペットでは、中・高級グレードのタイルカーペット「GX シリーズ」や、住宅向けのタイルカーペット「ファブリックフロア」が好調に推移しました。壁装材では、汎用グレードのビニル壁紙シリーズ「VS」の売上が増加し、10月発売の「パワー1000」「不燃認定壁紙1000」はそのデザイン・機能性などに高いご評価をいただいております。カーテンは売上が前年同期を下回りました。これらの結果、プロダクト事業の売上高は40,533百万円（前年同期比 1.9%増）、セグメント利益は1,598百万円（前年同期比 34.3%増）となりました。

#### <インテリア卸及び工事業>

インテリア卸事業では、住宅着工量が増加に転じたことなどからブラインドやロールスクリーンの売上が回復基調となりました。工事業では、非住宅分野の工事売上が好調に推移しました。これらの結果、インテリア卸及び工事業の売上高は42,405百万円（前年同期比 1.0%増）、セグメント利益は661百万円（前年同期比 25.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産については、季節変動に伴う売上債権の減少等により、前期末に比べ514百万円減少し、71,535百万円となりました。

負債については、仕入債務の減少等により、前期末に比べ1,679百万円減少し、41,689百万円となりました。

純資産については、利益剰余金の増加等により、前期末に比べ1,165百万円増加し、29,846百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年10月27日公表の業績予想数値から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,619	7,052
受取手形及び売掛金	27,597	24,940
有価証券	716	716
商品及び製品	7,299	7,740
仕掛品	991	1,262
原材料及び貯蔵品	1,434	1,474
繰延税金資産	448	195
その他	853	1,530
貸倒引当金	△263	△261
流動資産合計	46,698	44,652
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,707	5,544
機械装置及び運搬具(純額)	1,833	2,128
工具、器具及び備品(純額)	229	214
土地	9,089	9,091
建設仮勘定	1,044	946
その他(純額)	55	65
有形固定資産合計	16,958	17,991
無形固定資産		
ソフトウェア	422	350
その他	70	68
無形固定資産合計	493	419
投資その他の資産		
投資有価証券	5,185	5,502
繰延税金資産	545	420
その他	2,354	2,720
貸倒引当金	△185	△170
投資その他の資産合計	7,899	8,472
固定資産合計	25,351	26,883
資産合計	72,049	71,535

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,675	22,687
短期借入金	1,900	2,700
未払法人税等	751	127
未払費用	1,571	1,572
賞与引当金	678	198
その他	2,594	2,756
流動負債合計	31,171	30,042
固定負債		
長期借入金	5,650	4,850
退職給付に係る負債	4,147	4,099
その他	2,398	2,696
固定負債合計	12,196	11,646
負債合計	43,368	41,689
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,855	6,855
資本剰余金	6,423	6,423
利益剰余金	15,035	15,930
自己株式	△1,118	△1,120
株主資本合計	27,196	28,088
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,596	1,800
退職給付に係る調整累計額	△231	△155
その他の包括利益累計額合計	1,364	1,645
非支配株主持分	119	112
純資産合計	28,681	29,846
負債純資産合計	72,049	71,535

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	64,556	65,619
売上原価	47,026	47,268
売上総利益	17,530	18,351
販売費及び一般管理費	16,080	16,340
営業利益	1,450	2,010
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	99	141
仕入割引	58	60
その他	232	156
営業外収益合計	394	361
営業外費用		
支払利息	85	79
売上割引	97	100
その他	58	46
営業外費用合計	241	226
経常利益	1,603	2,145
特別利益		
固定資産売却益	2	—
特別利益合計	2	—
特別損失		
固定資産除却損	16	61
特別損失合計	16	61
税金等調整前四半期純利益	1,589	2,084
法人税、住民税及び事業税	372	520
法人税等調整額	251	244
法人税等合計	624	764
四半期純利益	965	1,319
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	7	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益	958	1,326

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	965	1,319
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	401	205
退職給付に係る調整額	71	76
その他の包括利益合計	473	281
四半期包括利益	1,438	1,601
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,431	1,607
非支配株主に係る四半期包括利益	7	△5

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	プロダクト 事業	インテリア卸 及び工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,829	41,727	64,556	—	64,556
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,961	252	17,213	△17,213	—
計	39,790	41,979	81,770	△17,213	64,556
セグメント利益	1,190	528	1,719	△115	1,603

(注)1 セグメント利益の調整額△115百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	プロダクト 事業	インテリア卸 及び工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,531	42,087	65,619	—	65,619
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17,001	317	17,318	△17,318	—
計	40,533	42,405	82,938	△17,318	65,619
セグメント利益	1,598	661	2,259	△114	2,145

(注)1 セグメント利益の調整額△114百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。